

【平成 30 年 6 月の活動報告】

生活訓練では、個別職場実習に向けて集団プログラム・個別プログラムに取り組んでいます。プログラムについては、「これ（プログラム）したら、なんの役に立つの？」と利用者さんから質問が出ることがあります。プログラム毎に気持ちを切り替えて臨むこと、プログラムに参加する為の用意と片づけをすること、時間内に終える事、しんどくならないように適時休息すること、これら全ては、仕事を続けていくために大事な基本的なスキルであることを説明しています。「早く実習に行きたい。」「仕事見つけたい」と言いながら積極的に参加しています。

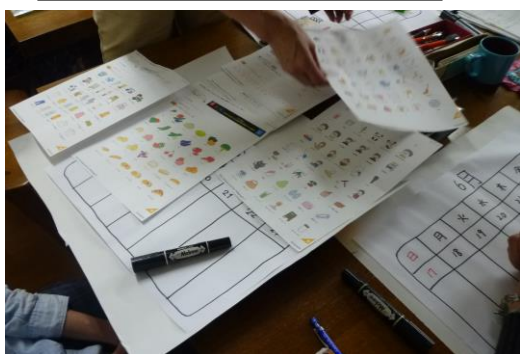
SST の場面

『SST』は、毎日実施しています。

テーマに沿って話すこと、聞くこと、書くことに取り組めます。ご利用当初はスタッフの問いかけに対し「えっ？今のあってる？」「違う？」と、ご自身の発言が正しいかどうかスタッフの表情を確認することの多かった利用者さんが今は笑顔で感じたこと、ご自身の経験を発言して下さっています。「今日は参加できず残念でした。『個別（プログラム）』の時間にやりたいです。」と、受診や仕事で欠席した方は、SSTのプログラムに個人的に取り組んでいます。



カレンダー作りの場面



利用を開始し2年目になる利用者さんは、『生活トレーニング』を通じ、調理やそうじ、洗濯、アイロンなどの日常のスキル、パソコンでのタイピングなどの仕事のスキルは一定経験してきました。今は習得レベルに応じて個別の時間に掲示物の作成や表作成、文字入力に取り組んでいます。

また、カレンダーや時計を見るのが苦手、時間を守るのが難しい方は日付や時間に対する意識を高めるため、昨日・今日何時に何をしたか、確認しながらご自身のカレンダーを作成しています。

利用者実人数	5 人
利用者延べ人数	96 人
相談者（利用者除く）	2 人
見学者・体験者(延べ)	1 人
実習生・ボランティア	0 人

主に知的障がいを抱える女性の方の自律を支援しています。ぜひ、見学にお越しください。

【連絡先】 有限会社 たむらソーシャルネット
〒542-0012

大阪市中央区谷町6丁目14番23号

電話番号 06-6766-7071

FAX 06-6766-7081